

# 自社人材から

# DX推進人材を育成



こんなお悩みは  
ありませんか？

DX推進に関わる人材が足りない... DXによる具体的な効果や成果が見えない...  
DXといっても何から始めてよいかわからない...

## 本事業の特徴

- 1 DXの支援経験のある担当者が、ヒアリングを通じて一緒に課題を深掘りし、適切なアドバイザーをマッチング
- 2 自社の社員が主役となり、アドバイザーの伴走支援を受けながら、自社の課題に応じたDXを実践
- 3 アドバイザーの人件費は、上限の範囲内で全額支援

## 2つの募集類型があります

### プロジェクト実践型

DX推進の方針があるものの、プロジェクト実践に困難を感じている、情報システム部門を有する中小・中堅企業

業務プロセスを見直し、  
システムの新規構築・刷新等を実践

### DXツール導入型

DXツールを導入・見直すにあたり、人材育成を必要とする業務部門を有する中小企業

既製のDXツールの導入・見直しを通じ、  
業務部門が自ら活用できる状態へ

募集要項  
申込みは  
こちら

まずは**募集サイト**で、対象企業・支援内容をご確認ください。

対象となるか迷う場合は、お気軽にお問い合わせください。

募集サイト：<https://digital-practice.mhlw.go.jp>

募集サイトはこちら ▶



お問い合わせ

Email: [JPABDIGITAL-JISSEN@abeam.com](mailto:JPABDIGITAL-JISSEN@abeam.com)

募集期間

令和8年6月29日(月)～令和8年9月30日(水) 予定  
※募集予定数に達した段階で締め切る場合があります。



## 対象企業・取組テーマ

# 貴社のDXの取組の現在地に応じて、 2つの類型のいずれかにお申込みください

本事業では、DX推進の方針があるもののプロジェクト実践に困難を感じている企業から、業務部門においてDXツールの導入・見直しを進めたい企業まで、企業のDXの取組の現在地に応じた、DX導入の実践を支援します。応募時点でDXテーマが十分に具体化していない場合でも、困りごとをDXで改善する意思があり、採択後に事務局・アドバイザーと実践内容の整理や、目標設定を実施できる企業は対象となります。

## プロジェクト実践型

### 取組内容

企業の方々には、アドバイザーの助言・レビューを受けながら、DXプロジェクトの目的・対象範囲・実施体制・成果物・スケジュール・人材育成目標等を整理し、DXプロジェクトを主体的に推進していただきます。

### 対象となる企業

DX推進の方針があるものの、DXプロジェクトを実践しようとして困難に直面している情報システム部門を有する中堅企業又は中小企業が対象です。

※中小企業は、事前に事務局から厚生労働省に協議し、認められた場合に限られます。

### 取組の進め方のイメージ



### プロジェクト実践型の取組例

- 個社固有業務へのシステム構築プロジェクト
- 基幹・業務システム刷新プロジェクト
- 既存システム改善・業務高度化プロジェクト

## DXツール導入型

### 取組内容

企業の方々には、アドバイザーの助言・レビューを受けながら、企業の抱える課題の整理やDXツールの選定を主体的に推進していただきます。

### 対象となる企業

DXツールを導入又は見直しにあたり、人材育成を必要とする業務部門を有する中小企業が対象です。

### 取組の進め方のイメージ



### DXツール導入型の取組例

- 勤怠・労務管理ツールの導入・見直し
- 顧客管理・営業案件管理ツールの導入・見直し
- 受発注・在庫・請求管理ツールの導入・見直し
- 現場日報・点検記録・作業報告ツールの導入・見直し



アドバイザー支援内容・参加メリット

## アドバイザーが、貴社のDX実践を伴走支援します

本事業では、参加企業が主体的にDX導入を実践できるよう、アドバイザーが専門的な観点から支援します。

アドバイザーは課題に対する解決策を提示するのではなく、企業担当者が自ら考え、社内の合意形成やシステム要件の検討等を進められるように伴走支援を行います。

アドバイザーが支援すること

### ✓ DXテーマ・取組範囲の整理

経営課題・業務課題・現場課題を踏まえ、支援期間内に取り組むテーマや実践範囲を整理します。

### ✓ 進め方の助言・論点整理

プロジェクトの進め方、関係者との合意形成、検討すべき論点、優先順位付けについて助言します。

### ✓ 業務・要件・計画の整理支援

業務フロー、課題一覧、要件、実行計画、運用ルールなどを整理する観点を提示します。

### ✓ 成果物レビュー

参加企業が作成する成果物に対して、抜け漏れ、実現性、後続工程への活用可能性などの観点からレビューします。

### ✓ 導入・運用・効果確認の支援

導入や試行、利用者教育、運用定着、効果確認、改善課題整理の進め方について助言します。

### ✓ 人材育成に関する実施計画の策定・進捗確認

人材育成目標の達成に向けた実施計画の策定と達成に向けた進捗確認や助言を行います。

## 支援期間だけのDXで終わらせない

本事業では、DXテーマそのものの推進に加えて、参加企業の中に次の取組を進める力を残すことを目指します。



### 担当者の実践力が高まる

考え方や進め方を実務の中で学び、担当者のスキル・自信が向上します。



### 支援終了後につながる 成果が残る

成果物や知見が社内資産として残り、次の取組にすぐ活用できます。



### 組織としてDXを進める きっかけになる

全社的な理解や協力が広がり、DX推進の土台づくりにつながります。

# 募集概要・申込方法



## 申込みから実践開始まで



## 募集概要

|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 募集類型  | プロジェクト実践型／DXツール導入型                   |
| 募集予定数 | プロジェクト実践型：10社／DXツール導入型：20社           |
| 募集期間  | 令和8年6月29日(月)～令和8年9月30日(水) 予定         |
| 支援期間  | プロジェクト実践型：6～12か月程度<br>DXツール導入型：3か月程度 |
| 申込様式等 | 募集サイトから申込様式をダウンロードし、メールで申込み          |
| 事務局   | アビームコンサルティング株式会社                     |

※募集予定数に達した段階で締め切る場合があります。

## よくあるご質問

**Q** DXの実践内容がまだ明確でなくても応募できますか。

**A** 応募可能です。ただし、採択後に事務局及びアドバイザーと協議し、支援期間内に取り組む実践範囲、成果物、個人目標、組織目標を設定できることが必要です。

**Q** プロジェクト実践型では、社内におけるDXプロジェクト全てを期間内に完了する必要がありますか。

**A** プロジェクト実践型では、支援期間内に実施可能な範囲で、DXプロジェクトとして企画から運用・保守まで一連の実践を行うことを想定しています。大規模な全社展開や長期にわたる基幹刷新の全てを期間内に完了することを一律に求めるものではありません。

## アドバイザー人件費の支援

本事業では、アドバイザーによる支援に要する人件費について、上限の範囲内で全額支援します。

| 類型        | 支援時間上限         | アドバイザー人件費支援の上限単価      |
|-----------|----------------|-----------------------|
| プロジェクト実践型 | 1社あたり<br>288時間 | 1時間あたり<br>27,500円(税込) |
| DXツール導入型  | 1社あたり<br>144時間 | 1時間あたり<br>5,500円(税込)  |

※アドバイザー人件費以外の費用は支援対象外です。

※ソフトウェアライセンス料、クラウド利用料、機器購入費、通信費、システム開発費等は参加企業の負担となります。

**Q** 個人目標・組織目標は応募時点で詳細に決める必要がありますか。

**A** 必要ではありません。具体的な個人目標・組織目標、到達水準、証拠は、採択後に参加企業・アドバイザー・事務局で詳細化します。

**Q** アドバイザーに資料作成や導入作業を全て任せることはできますか。

**A** できません。本事業は、参加企業の人材育成を目的としており、企業担当者が主体的に実践し、アドバイザーが助言・レビュー等の伴走支援を行うものです。

募集要項  
申込みは  
こちら

## まずは募集サイトへ

対象となるか迷う場合も、お気軽にお問い合わせください。アドバイザー候補者も募集しています。

募集サイト：<https://digital-practice.mhlw.go.jp>

募集サイトはこちら ▶



お問い合わせ

Email: [JPABDIGITAL-JISSEN@abeam.com](mailto:JPABDIGITAL-JISSEN@abeam.com)

事務局

アビームコンサルティング株式会社  
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号  
東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー